

## お知らせ

### 研究所だより

北海道では、少子化等により、昨年度、30の小中学校が廃止となりました。直近の10年間で出生数が3割以上減少した市町村は、半数以上を占め、小さな町ほど出生数が減る傾向にあります。子どもの数が減るのに伴って、地方では保育園の定員割れや統廃合も増えているようです。厚沢部町は人口3千5百人の町で、2019年に老朽化した3つの保育所を廃止し、認定こども園「はぜる」を新設しました。町では毎年30人ほどの子どもが生まれていましたが、近年では20人を下回っています。園に通う子ども達も定員の70%にまで減ったそうです。そうした中、昨年、東京都等の子ども達を1～2週間受け入れる「保育園留学」をスタートさせました。マスコミ等で報道されたこともあり、今年度上半期では80人以上の「留学生」を受け入れ、下半期の予約もほぼ埋まっています。子ども達は、短期間ではありますが、厚沢部町の豊かな自然や農作業など都会では味わえない体験をし、毎回、帰りたいと涙する子どもも多いそうです。園の保育教諭の皆さんは、事前に家族と面談を行って、子どもの性格や体調などを把握するとともに、地元の子も達と一緒に体験メニューを準備するなど、受け入れスタッフの熱意が、子ども達と家族の評価を高めています。こうした交流がリピーターを呼び、交流人口から定住人口につながっていくことを期待したいと思います。(黒崎)



11月2日(水)

シンポジウム「札幌都市圏での大雪災害による道路交通への影響と将来に向けて」

14:00～17:00 ホテルポルスター札幌 2階ポルスターホール  
講演「ETC2.0の解析結果による大雪時の札幌市内交通の実態について」

高橋 翔 氏 (北海道大学大学院工学研究院 准教授)  
主催/一般財団法人日本気象協会北海道支社

11月10日(木)

第36回寒地土木研究所講演会

※詳細は35ページをご覧ください。

11月24日(木)

令和4年度 地域活性化活動発表会

※詳細は36ページをご覧ください。

12月1日(木)

土研 新技術セミナーin札幌

～極端気象へ挑むインフラ分野の取組～

13:15～17:05 共済ビル6階 共済ホール

特別講演「2022年2月の大雪により起きた札幌都市圏の大規模渋滞について」

萩原 亨 氏 (北海道大学大学院工学研究院先端モビリティ工学研究室 教授)

主催/国立研究開発法人土木研究所  
問い合わせ/寒地土木研究所寒地技術推進室  
TEL 011-590-4046

国営滝野すずらん丘陵公園

～11月10日(木)

きのたんの宝探し

きのたんがなくなってしまった宝物を一緒に探そう!QRコードを用いた宝探しラリー。宝探しに成功すると公園オリジナルの壁紙をプレゼント!

- 参加費 無料(入園料・駐車料金は別途)
- 場 所 中心ゾーン森のすみか
- 時 間 9:00～17:00
- 定 員 なし

※携帯電話のQR読み取り機能を使用します。

※詳細は当公園ホームページ (URL: <http://www.takinopark.com/>)  
をご覧ください。滝野公園案内所 (011-592-3333) までお問い合わせください。

●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

(一財)北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧いただけます。

●(一財)北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第711号 令和4年10月31日発行

発行 (一財)北海道開発協会

印刷 (株)須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>